

セント・ジュード・メディカル  
心腔内エコー用「ViewFlex™ Xtra ICEカテーテル」を日本で上市  
(2014/9/30)

セント・ジュード・メディカル(株)は、心腔内エコー用ViewFlex™ Xtra ICEカテーテルを日本で上市すると発表した。片手でのカテーテル操作を可能にした四方向ディレクショナルチップ、そして安定したポジショニングを行える自動ロックステアリング機能が搭載されている。

このカテーテルは、ViewMate™ Z 超音波画像診断装置と組み合わせることが可能。この超音波画像診断装置は、高い画像構築機能による効率的な診断とコンバーチブル設計による効率性を両立し、ワークフローの改善に貢献する。

画像診断装置とカテーテルとの組み合わせにより、心臓の内部構造や血流方向など、患者の心臓構造をリアルタイムで視覚化することが可能になる。高解像度画像と鮮やかなカラーディスプレイにより、カテーテルによる診断がより容易になる。

このカテーテルは、大腿静脈の小さな切開部分から体内に挿入され、心臓へ誘導される。人間工学に基づくハンドルデザインによりViewFlex™ Xtra ICEカテーテルの操作性が向上し、カテーテルの操作に従来ほど気を取られることなく、治療におけるワークフローを向上させることができる。

